

## ■ DNS 設定 DNS レコード追加 / 削除 方法

1. 「ログイン方法」の手順に沿ってログインし、トップ画面に進みます。
2. 「ホスティングと DNS」のタブに切替え、「DNS」をクリックします。



- SOA レコードの設定・・・1～2 ページ
- DNS レコードの追加・・・3～4 ページ
- DNS レコードの削除・・・5～6 ページ

## ■ SOA レコードの設定

1. 「設定」のタブをクリックします。



## 2. SOA レコードを設定します。必要に応じて、設定を行ってください。

レコード 設定

### プライマリネームサーバ

ネームサーバ

### ゾーンのデフォルト

TTL \*

### SOA レコード

更新 (Refresh) \*

再試行 (Retry) \*

期限 \*

最小 (Minimum) \*

### 高度な DNS 機能

IETF および RIPE が推奨するシリアル番号フォーマットを使用  
ドメインがレジストラの SOA チェックに合格できない問題がある場合、このオプションを選択してください。多くのドメインレジストラは、このシリアル番号フォーマットを必要とします。

「Save」をクリックすると、SOA レコードがアップデートされます。

## ■ DNS レコードの追加

1. 「レコード」タブの「レコードを追加」をクリックします。

2. 目的に合わせてレコードの追加を行います。

レコードタイプを選択して、それぞれのレコードに情報を入力します。

レコードタイプを選択

レコードタイプ	A
ドメイン名	****.jp
TTL	デフォルト値 : 3600 秒
IP アドレス *	例 : 123.123.123.123

\* 必須フィールド

③ OK キャンセル

■ ドメイン名：どのドメイン名に対して追加するかを入力します。

※ベースドメイン名に追加する場合は空白とします。

※サブドメイン名に追加する場合は入力します。

例) mail.example.jp であれば「mail」部分を入力

■ TTL：デフォルト値で問題ない場合は、空白とします。

入力後、「OK」をクリックします。

### 3. 「更新」をクリックします。 ※「更新」をクリックするまでは、設定が反映されません。

⚠ DNSレコードに加えた変更がまだ保存されていません。変更は、レコードリスト内でマークが付いています。[更新]をクリックすると、DNSゾーンに変更が適用されます。[戻す]をクリックすると、変更がキャンセルされます。

更新

戻す

### 4. DNSレコードの変更が保存されました。

✔ **情報:** DNSレコードに加えられた変更が正常に保存されました。

# ■ DNS レコードの削除

1. 「レコード」タブ内の削除したいレコードをチェックし、「削除」をクリックします。

レコード 設定

+ レコードを追加 無効化 セカンダリに切り替え デフォルトにリセット 削除

全 14 件 ページあたりのエントリ数: 10 25 100

<input type="checkbox"/>	ホスト	TTL	レコードタイプ	値
<input checked="" type="checkbox"/>	www.example.jp		CNAME	

2. 削除の画面が表示されますので、「はい」をクリックします。

× 選択した DNS レコードを削除しますか?

はい いいえ

3. 「更新」ボタンをクリックします。 ※「更新」をクリックするまでは、設定が反映されません。

⚠ DNS レコードに加えた変更がまだ保存されていません。変更は、レコードリスト内でマークが付いています。[更新]をクリックすると、DNS ゾーンに変更が適用されます。[戻す]をクリックすると、変更がキャンセルされます。

更新 戻す

4. DNS レコードの変更が保存されました。

✔ 情報: DNS レコードに加えられた変更が正常に保存されました。